



りすぐみだより ~分園1歳児~

令和5年8月1日発行

最近のりす組の子ども達

毎日猛暑が続いていますが、子ども達は暑さに負けず、過ごしています。先月は、タライや小さなプールの中に水を入れ水遊びをたくさん行いました。水が大好きな子は、準備をしている時から「何をしているんだろう」と窓にぴったりとくっつき準備の様子を見て楽しみにしていました。また水が体や顔にかかっても平気でタライの中の水を叩いて水を飛ばしたり、手やおもちゃで水をすくって外に水を出すなどしています。一方でのんびりと遊びたい子達は、タライやプールの周りに座り、コップやスプーンで宝石や魚をすくったり、保育者におもちゃの使い方を教えてもらいじっくり遊んでいます。また最初の頃は水が顔に掛かると驚き泣いてしまいましたが、今では少しくらいなら水が顔にかかっても平気な子が多くなり水に慣れてきたようです。

生活面では暑くなり汗をかいたり、活動で水遊びをすることで着替えをする機会が増えました。今までは保育者が着替えをほとんど手伝っていましたが、最近では自分でズボンを引っ張り脱いだり、穿こうとする姿がみられるようになりました。しかしまだ上手くできず、声を出しながら「できない」とイライラしたり、同じ場所に足を入れてしまい人魚のようにになっている子等、自分でやろうと必死に行っている姿に成長を感じます。最初はできない事でも毎日行うことでできるようになり、「自分でやりたい」という気持ちが育ちます。お家でも、保護者の方が全部行うのではなく、できる所は見守りうまくできない所は、一緒に行くと自分でできることが増えてきます。また洋服などもデザイン性を重視するのではなく、子ども達が着脱しやすい伸縮性のあるものや脱ぎやすいもの（ゆとりのある洋服、きつすぎないもの）だと自分でやりやすくなります。ぜひ家でも時間に余裕をもって着替え等をしてみてくださいね。来月も水遊びを中心に遊びながら、夏ならではの遊びをたくさん取り入れていきたいと思います。



(今月のねらい)

- ☆保育者や友だちと一緒に夏の遊びをする。
- ☆保育者と一緒に着脱をしようとする。

(活動予定)

- ・室内遊び（シール遊び、お絵描き、キネティックサンド（室内用の砂））
- ・水遊び・感触遊び（絵具、色水遊び、氷や泡に触れて遊び等）

(お願い)

- ・夏の暑さは大人も子どもも消耗します。お休み中はゆっくり休養を取り、子ども達の体調をみていただき、元気に登園できるようにしましょう。

絵本の紹介

「ペンギんたいそう」

作者 斉藤 模

りす組さんのお気に入りの絵本を紹介
します。ペンギンが「いきをすって～
はいて」と色々な動きをします。保育者
も絵本を読みながら動きを真似すると
子どもたちも真似をしています。



8月生まれのおともだち

2歳 おめでとう!